

集団健診による学校医の 負担軽減と効率化について

鹿児島県
志布志市教育委員会

鹿児島県志布志市

鹿児島県



志布志市
Shibusshi City



～平成18年1月1日 三町が合併～

- 人口 約**28,100人** (児童生徒数 **2,235人**)
- 学校 **22校** (小:16校 中:5校 義務教育:1校)

心臓検診（有明地域内）

※市マイクロバスで移動

山重小学校 ~ 原田小学校

5人

9人

有明小学校

17人



野神小学校

15人

蓬原小学校

12人

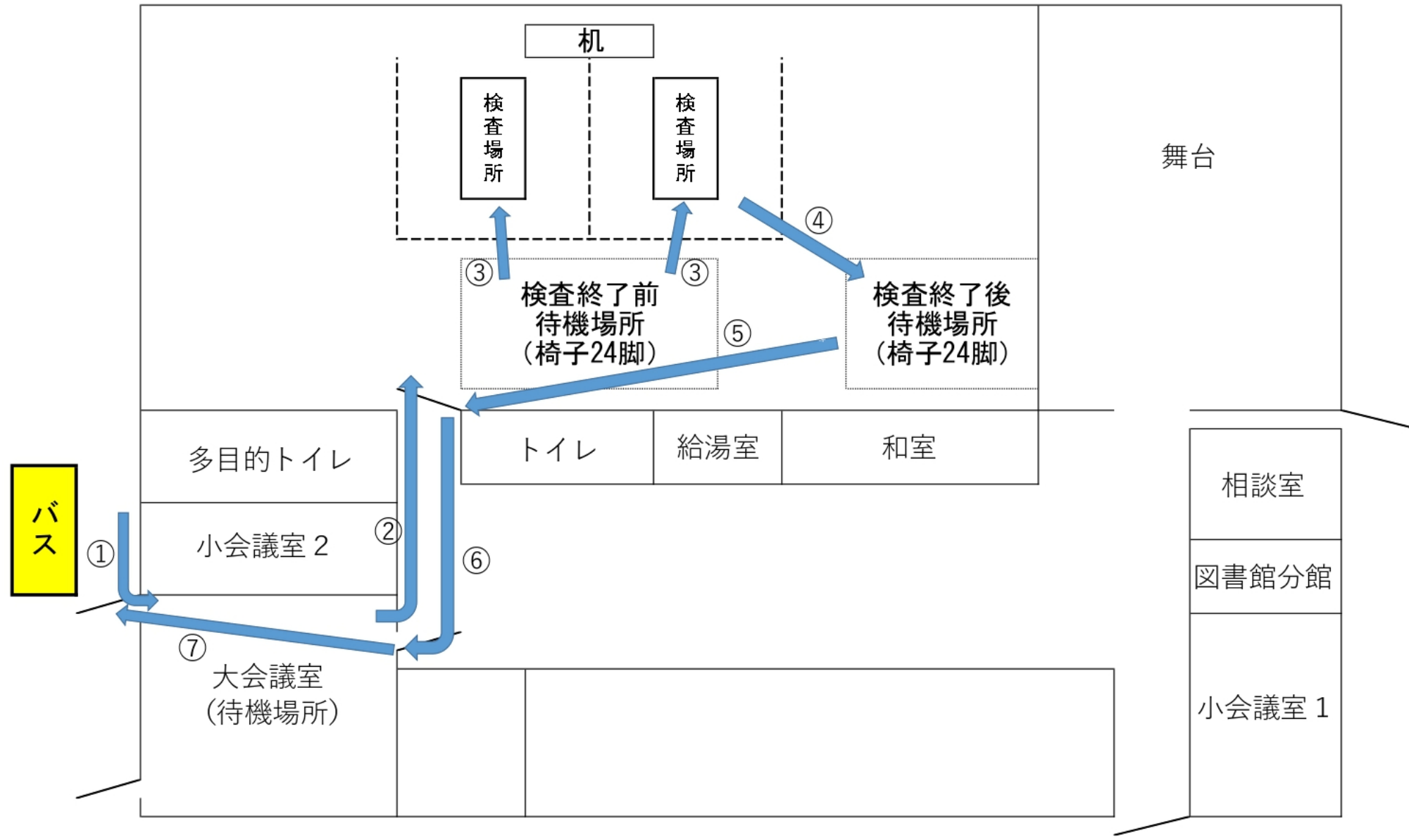
通山小学校

24人

心臓検診の様子



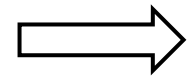
心臓検診 有明地区公民館児童導線



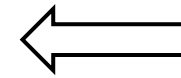
眼科・耳鼻科検診（志布志地域内）

※市マイクロバスで移動

田之浦小学校
17人



潤ヶ野小学校
22人



森山小学校
17人

眼科検診の様子



○取組に至った経緯

- 各校巡回型検診における効率性の課題
本市には小規模校が多く点在しており、従来の各校を巡回する検診方式では受診者数に対して「移動・設営・撤収」に要する時間と人員の割合が大きく、業務の非効率性が生じていた。



- 今後も児童数の減少が続く中、将来にわたり、安定的かつ質の高い保健管理を維持するため、検診場所を一か所に集約する「集団検診」へとシフトした。

時間的・人的コスト削減、教職員の負担軽減

○関係団体・学校との連携

教育委員会



- 検診会場
- バス
- 医師会
- 学校

- 医師会
日程、場所の調整を医師会と実施
※ 担当医と直接やりとり
- 学校
導線の確認 等

○学校等の反応

- 会場の椅子の準備や運営、バスの手配等していただきありがとうございました。
- 予定時間よりも早く進み、引率した職員がありがたいと言っていました。特に困ったことはありません。
- 検査会場について、**昨年度のお願い**を取り入れてくださっていました。
 - ⇒ **市養護教諭等部会において定期健康診断の反省を出し合い、次年度の集団検診に生かしています。**
- 集合時間について医師と学校の間ズレがあった。

○成果

- 学校現場及び医療従事者の負担軽減
 - ・ 会場校以外の会場設営、撤収作業の必要がなくなり、担当教職員（養護教諭）の負担軽減につながる。
 - ・ 学校医等の移動時間の解消と検診の効率化
- 検診環境の整備
 - ・ 毎年、同じ会場で実施することで、広さや設備にばらつきがある学校現場から均一で質の高い検診環境を整えることができる。
- 持続可能な健康診断のモデル構築
 - ・ 児童数の減少や地理的条件、学校医のなり手に課題があっても、検診を提供できるシステムを構築することにつながる。（持続可能）